

全国書誌通信

No. 91

1994. 10. 20

国立国会図書館

目 次

*話題 '94 * 真夏の正夢 2

米 村 隆 二

*

<書名>

「統一読みカナ表記実例集」の公開にあたって 3

統一読みカナ表記実例集 4

*

<分類>

国立国会図書館分類表 の追加・訂正のお知らせ 15

真夏の正夢

米村隆二

今年の猛暑は世界的な傾向のようであった。先般の21個の彗星の破片が木星に衝突して生じた莫大なエネルギーの影響のせいではなかろうかと思ったりもした。かかる時の家での消暑法は静かにしてなにかの本でもひもとくに限ると殊勝なことを考えていたおり、友人の薦めもあり“肩の力を抜き気軽にかまえて”のキャッチフレーズに魅かれて手にしたのが『3時間でマルチメディアのわかる本』である。なにしろ気楽にかまえて短時間で今流行のマルチメディアが理解できるとはありがたいと感じた次第である。

マルチメディアは、米国のクリントン・ゴア政権が打ち上げた21世紀初頭を目指した全米を結ぶ情報スーパーハイウエー構想とともにやって来たといわれる。CD-ROMプレイヤーを備え、文章やデータだけでなく音声、画像、映像の処理が自在にできるマルチメディアパソコンがより廉価で手に入り易くなるとともに、いま整備のための始動を開始した光ファイバーなどの高速通信網と結合すると、その利用価値と夢はこのうえなく増大する。日本でも関心の高まりつつある双方向性コンピュータネットワークであるインターネットを使えば、現在、130カ国以上と電子メールで情報交換が可能とのことである。

図書館サービスも高度情報化社会では必然的に大きな変容を迫られている。

国立国会図書館も高速通信網を利用した図書館情報ネットワークの形成と非来館型サービスの一層の充実のため、関西文化学術研究都市に国立国会図書館関西館（仮称）の建設計画を進めている。

このような社会にあっては、通信技術システムのインフラ整備も勿論必要であるが、図書館としては書誌情報インフラの整備も重要な点であることは論をまたない。和図書の昭和51年以前分約91万件的週及入力も既に明治期、昭和23～51年分を終了し昭和前期分を進行中であるが、残りの大正期を終えれば、明治から最新版までの和図書のデータベースの構築が完了する。完成分から順次オンライン検索のほか、磁気テープ、蔵書目録、CD-ROM版と刊行する予定である。週及入力に係わっているスタッフの気力は先の彗星の衝突のエネルギーに優るとも劣らない。

マルチメディアについては全くの門外漢であったが、あれこれ考えているうちに多少の知識の整理と短時間ではあったが猛暑を忘れたことだけは確かである。

（よねむら りゅうじ 書誌課長）

統一読みカナ表記実例集の公開にあたって

最近の情報検索システムやOPAC（オンライン閲覧目録）では漢字検索の機能を持つものが多くなり、書名や著者名などを漢字表記のままに検索することが可能となりつつある。しかし、そのようなシステムでもカナ検索の機能は依然として重要であり、また従来型のカード目録や冊子目録では書誌レコードの排列は漢字の読みを拠らざるをえない。

ところで、日本語の漢字表記は、意味の違いによって複数の読みを持つ場合がある。また、意味は同じでも、文脈によって異なった読み方をする場合も多い。

地名や人名などの固有名詞については、読みの典拠となる辞書を定めたり、問い合わせによって、最も適切な読み方を確定することが可能である。また、動詞や普通名詞についても、意味の違いであれば、権威ある国語辞典や漢和辞典を典拠とすることで問題は解決する。

しかし、辞書によっては、同じ意味で複数の読みが同等に掲載されていることがある。また、ある辞書ではA、別の辞書ではBという読みのみを採用している場合がある。さらに、同一の辞典であっても、版を改めた際に採用する読みを代えることがある。

このような事情は、書誌レコードの安定的な検索にとって大きな問題である。大規模図書館では、読みの統一を図るための事務用ファイルを構築したり、カード目録に参照カードを繰り込み、利用者の便宜を図っているところもある。

当館では、昭和23年開館以来の和図書目録作業の蓄積を元に「翻字要領実例集」（昭和38年7月国立国会図書館整理部）を定め、事務用資料として活用してきた。「翻字要領」とあるのは、当時の標目の表記方法として訓令式ローマ字表記を採用していたためである。当館の和漢書閲覧用カード目録の編成も、昭和60年まではローマ字表記によるアルファベット順排列で行われていた。

昭和61年1月以降、和漢書閲覧用カード目録の編成は、カナ表記の五十音順排列に変更された。また、JAPAN/MARCとして頒布される書誌データにおいては、標目のローマ字表記部分のデータをカナ表記部分からの自動変換によって作成するようになっており、「実例集」制定当時の「翻字：漢字→ローマ字」という意味合いは、現在の和図書目録作業の実態にそぐわないものになってしまった。

漢字の読みをローマ字表記したデータが、全く利用されなくなっているわけではない。書誌データの国際的流通が進むにつれ、逆に重要性は増しているといえる。しかし、日本国内での利用についていえば、カナ表記方式が主流である。大学図書館を中心とした学術情報センターの目録システム「NACSIS-CAT」においても、読みの表記はローマ字でなくカナによることとされている。

「翻字要領実例集」については、従来より公開を求める声が多数寄せられていたが、ようやくここに提供の運びとなった。ただし、上記の事情を踏まえ、「統一読みカナ表記実例集」と改称し、カナ表記に特有の事例のみを収録している点、ご了承ください。

統一読みカナ表記実例集

〔通 則〕

ここでは、「翻字要領実例集」およびその後の追補版等で定められた統一読み表記の事例のうち、カナ表記において読みの統一を行っているものを収める。¹⁾

読みの統一は、制定時における実績（それ以前の書誌データにおける採用数の多寡）および典拠となる辞書等の記載により、総合的に判断した上で決定する。制定以後に作成する書誌データのうち、書名標目および団体著者標目のカナ表記については、統一読みを採用することを原則とする。²⁾ただし、標目中の固有名詞部分の読みは、特に以下で定める事例を除いて、典拠作業において決定された読みに従って表記する。

書名の表記に統一読みと異なるルビが付されている場合は、原則として統一読みを採用する。ただし、各種辞書に記載されている通常読みと大幅に異なるルビが付され、著者や出版者の意図がルビ読みにあると想定される場合は、その限りではない。³⁾

注1) ローマ字表記においてのみ統一の必要性がある事例については、収録の対象外とした。

(例: 大きい $\hat{o}kii \leftarrow \hat{o}k\hat{i}$)

ただし、これらの事例は「アクセス・ポイントに使用する訓令式ローマ字表」に完全に従っており、同表を適用すれば個々の事例の列挙は不要といえる。

なお、同表は、以下の資料に収録されている。

「JAPAN/MARCマニュアル 図書編」第1版 国立国会図書館編集・発行 1992.10 p.91

注2) 制定当時の読みと現在通用する読みが異なっても、書誌レコードの安定的な検索のため、あえて訂正は行わない。また、以後に作成する書誌データについても、制定当時の読みをそのまま採用し読ける。

このため、書名検索のみならず、書名キーワードによる主題検索においても支障を来すおそれがあるが、この問題については、書名のルビの扱いを含めた複数の読みの許容や参照形からの誘導による検索等、JAPAN/MARCのデータ項目の改訂やOPACにおける検索システムの進化によって、近い将来の解決が十分可能であると思われる。

注3) 例として、以下の書名が挙げられる。(ルビなしなら「ワタクシダケノ…」)

「 \hat{w} 私だけの北極点」和泉雅子著

〔凡 例〕

- 意味による読みの使い分け等、説明が必要な場合は、角がっこを用いて注記する。
- 複合名詞等の分かち書きを示すため、「△」を用いる。ただし、その用法は当該事例に固有のものであり、一般原則は別途定める基準による。

(「JAPAN/MARC 検索語付与のための分かち書き基準 (1992年8月段階)」

全国書誌通信 No.83 p.3-12 (1992.9.8)を参照のこと)

1. 名詞（人名、地名、統一書名等の固有名詞、数詞を除く）

	統一読み（採用）	その他の読み（原則不採用）
ア 赤穂義士	アコウ△ギシ	アコオ△ギシ
足跡	アシアト [句集、歌集、文学的自伝] (→:ソクセキ)	
登音	アシオト	キョウオン
明日 [口語]	アス (→:ミョウニチ)	アシタ
イ 生花 [総称]	イケバナ (→:セイカ)	ショウカ
圍繞	イジョウ	イニョウ イギョウ
石綿	→ セキメン	
異神	イシン	イジン
依存 (症)	イソン (ショウ)	イゾン (ショウ)
板金	イタガネ	バンキン
市場	イチバ (→:シジョウ)	
入込	イリゴミ	イリコミ
因伯	インパク	インハク
陰陽	インヨウ	オンミョウ オンヨウ
陰陽道	→ オンヨウドウ	
陰陽師	→ オンミョウジ	
ウ 魚	ウオ	サカナ
雨水	ウスイ	アマミズ
詞	ウタ (→:シ)	
右脳	→ ミギノウ	
エ 嚙下	エンカ	エンゲ
オ 奥義 奥儀	オウギ	オカギ
黄土	オウド	コウド
落人	オチュウド	オチウド オチビト
音楽家	オンガクカ	オンガッカ
音楽会	オンガクカイ	オンガックアイ
陰陽	→ インヨウ	
陰陽道	オンヨウドウ	インヨウドウ オンミョウドウ
陰陽師	オンミョウジ	オンヨウジ
カ 開眼	カイゲン	
	カイガン [医学]	
蛙	カエル	カワズ
～係	～ガカリ	～カカリ
～角形	～カクケイ	～カッケイ
三角形	サンカクケイ	サンカッケイ

	統一読み (採用)	その他の読み (原則不採用)
角兵衛獅子	カクベエ△ジシ	カクベイ△ジシ
風花	カザバナ	カザハナ
気質	カタギ (→:キシツ)	
型録	カタログ	カタロク
画帖	ガチョウ	ガジョウ
各界	カクカイ	カクカイ
楽曲	ガクキョク	ガクキョク
各国	カクコク	カクコク
合戦	カッセン	ガッセン
～合戦	～ガッセン	
金型	カナガタ	カネガタ
狩人 獵人	カリユウド	カリウド カリビト
為替	カワセ	ガワセ
～為替	～カワセ	～ガワセ
眼鏡	ガンキョウ	メガネ
眼鏡店	メガネテン	
漢書	カンシヨ [漢文の書物]	
	カンジヨ [二十四史の一]	
換地	カンチ	カエチ
キ 気質 [心理]	キシツ (→:カタギ)	
鬼神	キジン	キシシ
求道	キュウドウ (→:グドウ)	
共存	キョウソン	キョウゾン
経典	キョウテン	ケイテン
享保 [年号]	キョウホウ	キョウホ
金属器	キンゾクキ	キンゾッキ
ク 供儀 [宗教]	クギ	キョウギ
口伝	クデン	コウデン
求道 [仏教]	グドウ (→:キュウドウ)	
ケ 競売	ケイバイ	キョウバイ
劍客	ケンカク	ケンキャク
現存	ゲンソン	ゲンゾン
～権法	～ケンホウ	～ケンボウ
著作権法	チョサクケンホウ	
コ 口腔	コウコウ	コウクウ
講説	コウセツ	
	コウゼチ [説法]	

	統一読み（採用）	その他の読み（原則不採用）
郷村	ゴウソン	キョウソン
黄土	→ オウド	
古瓦	コガ	コガワラ
顧客	コキヤク	コカク
極彩色	ゴクサイシキ	ゴクサイショク
来し方	コシカタ	キシカタ
古文書	コモンジョ	コブンショ
根治	コンジ	コンチ
サ		
西国	サイゴク	サイコク
彩色	サイシキ	サイショク
細胞	サイボウ	サイホウ
魚	→ ウオ	
作付	サクツケ	サクズケ
作物	サクモツ	サクブツ
農作物	ノウサクブツ	
酒類	サケルイ	シュルイ
砂塵	サジン	シャジン
作況	サクキョウ	サクキョウ
茶道	→ チャドウ	
左脳	→ ヒダリノウ	
作法	サホウ	
	サクホウ〔作り方〕	
文章作法	ブンショウ△サクホウ	
三味線	サミセン	シャミセン
茶話	→ チャワ	
讃仰 鑽仰	サンギョウ	サンゴウ
シ		
詞	シ（→：ウタ）	
詞歌	シイカ	シカ
刺客	シカク	シキヤク
地金	ジガネ	ジキン
直播	ジカマキ	ジキマキ チョクハン
弛緩	シカン（→：チカン）	
施業	シギョウ	
	セギョウ〔林業〕	
施行	シコウ	セコウ
示唆	シサ	ジサ
死産	シザン	シサン
市場〔経済〕	シジョウ（→：イチバ）	

	統一読み（採用）	その他の読み（原則不採用）
私小説	シシヨウセツ	ワタクシ△シヨウセツ
地代	ジダイ	チダイ
借家〔法律〕	シャッカ	シャクヤ
洒落本	シャレホン	シャレボン
守護神	シュゴシン	シュゴジン
宿根草	シュッコソウ	シュクコンソウ
出生	シュッショウ	シュッセイ
～所	～シヨ〔直前の母音（+n）の直前の子音が有声音（濁音）の場合〕	
会議所	カイギシヨ	
裁判所	サイバンシヨ	
作業所	サギョウシヨ	
指導所	シドウシヨ	
製造所	セイゾウシヨ	
相談所	ソウダンシヨ	
託児所	タクジシヨ	
発電所	ハツデンシヨ	
変電所	ヘンデンシヨ	
	～ジヨ〔直前の母音（+n）の直前の子音が無声音（清音または半濁音）の場合〕	
観測所	カンソクジヨ	
研究所	ケンキュウジヨ	
試験所	シケンジヨ	
出版社	シュッパンジヨ	
審判所	シンバンジヨ	
取引所	トリヒキジヨ	
保育所	ホイクジヨ	
施用	シヨウ	セヨウ
荘園	シヨウエン	ソウエン
小学校長会	シヨウガッコウチヨウカイ	シヨウガク△コウチヨウカイ
装束	シヨウゾク	ソウゾク
正伝	シヨウデン	セイデン
生薬	シヨウヤク	セイヤク キグスリ
笑話	シヨウワ	ワライバナシ
女王	ジヨオウ	ニヨオウ
諸家	シヨカ	シヨケ
女教師	ジヨキョウシ	オンナキョウシ
初体験	シヨタイケン	ハツタイケン
神学科	シンガクカ	シンガッカ
人国記	ジンコッキ	ジンコクキ
神道	シントウ	シンドウ

	統一読み（採用）	その他の読み（原則不採用）
心肺	シンハイ	シンバイ ジンバイ
塵肺	ジンバイ	ジンハイ
審判	シンパン	シンバン
神風連	シンプウレン	ジンブウレン
真面目	シンメンモク（→：マジメ）	シンメンボク
ス 水草	→ ミズクサ	
隧道	スイドウ	ズイドウ
数	スウ	カズ
セ 生花〔古流〕	セイカ（→：イケバナ）	
省察	セイサツ	ショウサツ
清拭	セイシキ	セイショク
生殖器	セイショクキ	セイショッキ
尺牘	セキトク	セキドク
石版（画）	セキバン（ガ）	セキハン（ガ）
石綿	セキメン	イシワタ
施工〔工学〕	セコウ	シコウ
楔型文字	セツケイ△モンジ	クサビガタ△モジ
雪月花	セツゲツカ	セツゲッカ
施肥	セヒ	シヒ
世論	→ ヨロン	
禪師	ゼンジ	ゼンシ
前世	ゼンセ〔仏教〕	
	ゼンセイ〔昔、いにしえ、前代〕	
洗濯	センタク	センダク
ソ ～造	～ゾウ	～ズクリ
コンクリート造	コンクリートゾウ	
～草子 草紙	～ゾウシ	～ソウシ
浮世草紙	ウキヨ△ソウシ	
足跡	ソクセキ〔社史、団体史、その他叙史的記録〕（→：アジアト）	
タ 大海	タイカイ	ダイカイ
大願成就	タイガン△ジョウジュ	ダイガン△ジョウジュ
第四紀〔地学〕	ダイシキ	ダイヨンキ
大輪	タイリン	ダイリン
退職金	タイショクキン	タイショッキン
鷹匠	タカジョウ	タカショウ
田畑	タハタ	タハタケ デンバタ

	統一読み（採用）	その他の読み（原則不採用）
	～大夫 太夫 誰〔口語〕 男色	～タイフ ～ダイフ タレ
チ	弛緩〔医学〕 竹簡 治世 地熱 茶道 茶話 中学校長会 中風 重複 賃金	チッカン ジセイ ジネツ サドウ サワ チュウガク△コウチョウカイ チュウブウ ジュウフク チンキン
ツ	一日〔曆上〕	イチジツ イッピ
テ	点心 転生 輪廻転生 伝播 天疱瘡	テンジン テンセイ リンネ△テンショウ デンパン テンホウソウ
ト	頭蓋骨 憧憬 同人 同人雑誌 登頂 銅版（画） 道標 同胞 読本〔教科書〕 ～読本 兔唇 届出 問屋 ～問屋	トウガイコツ〔医学、解剖学〕 ズガイコツ〔上記以外〕 ドウケイ ドウジン ドウジン△ザッシ トウチョウ ドウバン（ガ） ドウヒョウ（→：ミチシルベ） ドウホウ トクホン（→：ヨミホン） ～ドクホン トシン トドケイデ トンヤ ～ドンヤ
ナ	内分泌	ナイブンピツ

	統一よみ（採用）	その他の読み（原則不採用）
何の	ナンノ	ナニノ
男色	ナンシヨク	ダンシヨク
難治	ナンチ	ナンジ
ニ 女院	ニョウイン	ニョイン ジョイン
ネ 年中行事	ネンチュウ△ギョウジ	ネンジュウ△ギョウジ
ノ 野帳	ノチヨウ	ヤチヨウ
ハ 蠅	ハエ	ハイ
白衣	ハクイ	ビヤクイ ビヤクエ
博士	ハクシ [現在の学位] ハカセ [上記以外の事例]	
法学博士	ホウガク△ハクシ	
お天気博士	オテンキ△ハカセ	
暦博士	コヨミ△ハカセ	
馬主	バシュ	バヌシ ウマヌシ
二十歳	ハタチ	ニジッサイ
初登攀	ハツトウハン	ショトウハン
板金	→ イタガネ	
万暦 [年号]	バンレキ	マンレキ
ヒ 左脳	ヒダリノウ	サノウ
フ 回回教	フイフイキョウ	カイカイキョウ
風神	フウジン	フウシン
仏国	フツコク [フランス] ブツコク [浄土]	フツコク ブツコク
仏陀	ブツダ	ブツダ ブツタ
補任	ブンニン	フニン
古本	フルホン [使い古しの本] コホン [古い時代の書]	
分限	ブンゲン	ブゲン
文治	ブンジ	ブンチ
文書	ブンショ (→: モンジョ)	
文書館	ブンショカン (→: モンジョカン)	
分泌 (物)	ブンピ (ブツ)	ブンピツ (ブツ)
へ 併存 並存	ヘイソン	ヘイゾン

	統一読み（採用）	その他の読み（原則不採用）
～兵衛	～ベエ ～ヘエ ～ビョウエ ～ヒョウエ	～ベイ ～ヘイ
兵法	ヘイホウ	ヒョウホウ
頁	ページ	ペイジ
片麻痺	ヘンマヒ	カタマヒ
便覧	ベンラン	ビンラン
ホ 頬	ホオ	ホウ ホホ
防錆	ボウセイ	ボウショウ
宝暦〔年号〕	ホウレキ	ホウリャク
反古 反故	ホゴ	ホグ ホング ホウグ ホウゴ
法華	ホッケ	ホンゴ ホケ
法華經	ホケキョウ	
補綴	ホテツ	ホテイ
炎	ホノオ	ホノウ
本性	ホンショウ	ホンセイ
凡夫	ボンブ	ボンブ
マ 真面目	マジメ（→：シンメンモク）	
魔神	マジン	マシン
～町	～マチ〔地方自治体〕 （上記以外の地名は、その固有の読みによる）	～チョウ
町家	マチヤ	チョウカ
末子相続	マッシ△ソウゾク	バッシ～ スエコ～
万華鏡	マンゲキョウ	バンカキョウ
ミ 右脳	ミギノウ	ウノウ
水草	ミズクサ	スイソウ
水子	ミズゴ	ミズコ
水資源	ミズシゲン	スイシゲン
道標	ミチシルベ（→：ドウヒョウ）	
皆	ミナ	ミンナ
明日	ミョウニチ（→：アス）	
ム 麦作	ムギサク	バクサク
胸算用	ムナザンヨウ	ムネサンヨウ ムネザンヨウ
～村	～ムラ〔地方自治体〕 （上記以外の地名は、その固有の読みによる）	～ソン

統一読み（採用）

その他の読み（原則不採用）

	統一読み（採用）	その他の読み（原則不採用）
メ 夫婦〔訓読み〕	メオト	ミョウト
モ 妄想	モウソウ	モウゾウ
黙示録	モクシロク	モクジロク
持分法	モチブンホウ	モチブホウ
水筒	モッカン	モクカン
文字	モンジ	
文字遊び	モジ△アソビ	
文字盤	モジバン	
絵文字	エモジ	
かな文字	カナ△モジ	
象形文字	ショウケイ△モンジ	
楔型文字	セツケイ△モンジ	
緋文字	ヒモンジ	
文書	モンジョ〔昔の記録〕（→：ブンショ）	
文書館	モンジョカン（→：ブンショカン）	
ヤ 館跡	ヤカタアト	タテアト タチアト カンセキ
焼畑	ヤキバタ	ヤキバタケ ヤキバタ（ケ）
薬価	ヤッカ	ヤクカ
薬化学	ヤッカガク	ヤクカガク
山城	ヤマジロ〔山に築いた城〕	
	ヤマシロ〔畿内五か国の一〕	
夜話	ヤワ	ヨバナシ
ユ 遊行	ユウコウ	
	ユギョウ〔仏教〕	
有職故実	ユウシヨク△コジツ	ユウソク△コジツ
ヨ ～窯跡	～ヨウ△アト	～カマアト ～ヨウセキ
溶滓	ヨウサイ	ヨウシ
横穴	ヨコアナ	オウケツ
読本	ヨミホン（→：トクホン）	ヨミボン
世論	ヨロン	セロン セイロン
ラ 乱世	ランセイ	ランセ
リ 律令	リツリョウ	リツレイ
略解	リヤツカイ	リヤクゲ
旅客	リョカク	リョキヤク

	統一読み（採用）	その他の読み（原則不採用）
緑化	リョッカ	リョクカ
ル 類聚	ルイジュ	ルイジュウ
レ 礼拝	レイハイ	ライハイ
ロ 浪漫 論者	ローマン ロンシャ	ロウマン ロマン ロンジャ
ワ 和声 私 私小説 悪口 悪口雑言	ワセイ ワタクシ → シショウセツ ワルクチ アッコウ△ゾウゴン	カセイ ワタシ ワルグチ アック△ゾウゲン

2. 動詞等

	統一読み（採用）	その他の読み
天翔ける	アマガケル	アマカケル
いく	イク	ユク
埋もれた	ウズモレタ	ウモレタ
描く	エガク	カク
係る	カカル	カカワル
嘗て	カツテ	カッテ
難しい	ムズカシイ	ムツカシイ
云ふ（う）	ユウ	イウ
言う（いう）	ユウ	イウ
言って	イッテ	
行く	ユク	イク

「国立国会図書館分類表」の追加・訂正のお知らせ

1994年8月1日現在

以下の表は、『国立国会図書館分類表 改訂版』が1987年に刊行されて以降に追加・変更された分類項目および誤植訂正の箇所を示したものです。

1. 分類項目の追加・変更

頁	分類項目 (アンダーライン部分が追加・変更されたことを示す)
	附表第1
47	<u>Estonia</u> [エストニア] <u>E 6</u> (5)
48	<u>Kiribati, Republic of</u> [キリバス] <u>K 7</u> (5)
49	<u>Latvia</u> [ラトビア] <u>L 8</u> (5)
	<u>Lithuania</u> [リトアニア] <u>L 9</u> (5)
51	<u>Russian Federation</u> [ロシア連邦] <u>R 6</u> (5)
	<u>Rwanda</u> [ルワンダ] <u>R 9</u> (5)
	<u>Saint Vincent and the Grenadines</u> [セントビンセント・グレナディーン] <u>S 22</u> (5)
	<u>Suriname</u> [スリナム] <u>S 23</u> (5)
52	<u>Ukraine</u> [ウクライナ] <u>U 5</u> (5)
	<u>Vanuatu, Republic of</u> [ヴァヌアツ] <u>V 6</u> (5)
53	<u>Western Sahara</u> [西サハラ] <u>W 3</u> (5)
102	各地域の経済史・事情
	ドイツ
	DC 438 西ドイツ(1949～ <u>1990</u>)
	DC 439 東ドイツ(1949～ <u>1990</u>)
	(なお、統一ドイツの経済事情等についてはDC 435を使用する)
	ロシア
	DC 493 1917年～ <u>1991</u> 年
	DC 494 <u>1991</u> 年～
255	ドイツ
	各時代史
	GG 431 1945年～ <u>1990</u> 年
	<u>GG 438</u> 1990年～
257	ロシア
	各時代史
	GG 829 1917年～ <u>1991</u> 年
	GG 846 <u>1953</u> 年～ <u>1991</u> 年
	<u>GG 847</u> <u>1991</u> 年～

頁	分類項目 (アンダーライン部分が追加・変更されたことを示す)
536	UP 書誌・目録 [ここには、全分野を包括する書誌を収める。専門分野の書誌は、それぞれの主題を見よ。ただし、UP 64～UP 83を除く。]
537	各種の書誌 [UP 64～UP 83 についての書誌は、特定主題に関するものを含む。] <u>64 学位論文目録 Dissertations</u> <u>(65) (学位論文要旨集)</u> [→UT 61]
541	UT 学位論文・学位論文要旨集 学位論文 [1992年以前に受入れた学位論文は、UT 1～44に収め、1993年以降受入れた学位論文は、UT 51に収める。] <u>5 言語学</u> <u>6 心理学</u> <u>7 仏教学</u> <u>29 栄養学</u> <u>32 環境科学</u> <u>51 学位論文</u> [ここには、1993年以降に受入れた学位論文を収める。] 61 学位論文要旨集 [1985年12月31日以前に受入れた資料は、UP 65に分類する。]
549	VE 移民関係コレクション <u>1～999 個々のコレクション</u> VF その他の特別コレクション I <u>1～999 個々のコレクション (特別資料室)</u> VG その他の特別コレクション II <u>1～999 VF以外の特別コレクション</u>
566	WA 貴重書 41 日本および東洋関係洋書 42 日本および東洋関係以外の洋書
567	WB 準貴重書等 26 日本および東洋関係洋書 29 日本および東洋関係以外の洋書 児童図書
569	<u>Y 9 文学・語学 (同上)</u>
570	<u>Y 19 外国語の児童図書</u> 簡易整理資料
575	<u>Y 91 全集月報・付録類</u>

頁	分類項目 (アンダーライン部分が追加・変更されたことを示す)
	<p>[ここには、全集、叢書、講座等一定期間継続出版されるものに、別刷で付録として挿入されている小冊子(リーフレット)資料を合綴製本したものを収める。]</p>
	<p>Y 99 豆本 [ここには、10 cm以下のもの、および豆本と判断できるものを収める。]</p>
	<p>Y 151 文部省科学研究費補助金研究成果報告書 専門資料室資料</p>
577	<p>Y 711～799 アジア諸言語資料 754 ネパール語 Nepali 761 シンハラ語 Sinhalese 764 タミル語 Tamil</p>
578	<p>Y 811～849 特別資料室資料</p>
581	<p>Y G 地図 51 空中写真図 61 衛星画像図</p>
	<p>Y L 録音テープ・映像資料 録音テープ</p>
582	<p> 51 受験参考用資料・試験問題集</p>
583	<p> 151 視覚障害者用 録音テープ (逐次刊行資料) 211 ビデオカセット [ビデオテープはここに収める] 251 逐次刊行資料 (ビデオソフト) 291 ビデオソフト目録 311 ビデオディスク 351 逐次刊行資料 (391) (ビデオソフト目録) [→Y L 291]</p>
593	<p>Y P 51 洋書 [ここには、1989年以降整理の洋書大型本を収める。]</p>
594	<p>Y Q 51 洋書 [ここには、1989年以降整理の洋書横長本を収める。]</p>
596	<p>Y T 点字資料・大活字資料 拡大写本 [排架用] 61 和書 63 洋書</p>
	<p>Y U 組合わせ資料 Mixed material items [ここには、図書または逐次刊行物とYD、YE、YH、YK (YKA～YKEは除く)、 Y L、YMA～YMH、Y Nに該当する資料とを組み合わせたもののうち、図書または 逐次刊行物が主体であるものを収める。]</p>
	<p> 1 和書</p>

頁	分類項目 (アンダーライン部分が追加・変更されたことを示す)
	<u>71</u> 児童図書・簡易整理資料
	<u>111</u> 洋書
	<u>211</u> 和逐次刊行物
	<u>251</u> 洋逐次刊行物
600	Z 逐次刊行物 〔排架用〕 新聞 Newspapers 国内発行紙
	<u>Z 80</u> 暫定措置紙 国外発行紙
	<u>Z 90</u> 暫定措置紙
615	〔分類目録用〕 ZZ 新聞 <u>(91)</u> 地方自治体発行の広報紙 (国内発行) <u>(95)</u> 幕末・明治初期の新聞

<大型本等に関する注記の変更>

1. 以下の分類項目の注記の「縦35cm以上」を「縦34cm以上」に変更する。

215 頁 G (66)
302 頁 K (15)
306 頁 KA (15)
311 頁 KB (15)
316 頁 KC (15)
324 頁 KC (625)
325 頁 KC (725)
575 頁 Y 97 大型本・横長本
593 頁 YP 大型本 Oversize books

2. 以下の分類項目の注記の「34cm」を「33cm」に変更する。

215 頁 G 67
302 頁 K 16
306 頁 KA 16
311 頁 KB 16
316 頁 KC 16
324 頁 KC 626
325 頁 KC 726
594 頁 YQ 横長本 Oblong format

2. 誤植の訂正

頁	誤	正
36	その他 〔衆議院委員会諸資料〕 〔参議院委員会諸資料〕	〔衆議院委員会等諸資料〕 〔参議院委員会等諸資料〕
190	<u>E G 323</u> 外国	<u>E G 325</u> 外国
215	地理学 地図帳 <u>(66)</u> 日本 <u>小型</u>	(66) を削除 <u>68</u> 小型
409	<u>スペイン語・スペイン文学 (つづき)</u> 511 <u>カタロニア語 レト・ロマン語</u> <u>ダルマチア語</u> <u>Catalan. Rhaeto-Romanic.</u> <u>Dalmatian</u>	削除 2字分字上げ、ゴシック体
560		本文を561頁と取り替え
561		本文を560頁と取り替え
564	W 992 横長本 〔ここでは、 <u>横25cm以上</u> のものを収める。〕	<u>縦29cm以下で、横25cm以上</u>
577	<u>Y 551</u> ～599	<u>Y 511</u> ～599
578	Y 991～999 その他 Ohters	2字分字上げ。「その他…」を「アジア…」の位置へ

問合せ先—国立国会図書館 03(3581)2331(代表)—

日本全国書誌(図書)……………	図書部図書整理課	(内) 3520
日本全国書誌(逐次刊行物)……………	収集部国内資料課	(内) 3157
ジャパン・マーク……………	総務部情報処理課	(内) 2401
印刷カード……………	図書部図書整理課全国書誌係	(内) 3517
国立国会図書館蔵書目録……………	図書部書誌課	(内) 3601
書誌データの内容について		
記述……………	収集部国内資料課	(内) 3015
標目(著者・書名)……………	図書部図書整理課著者書名係	(内) 3524
標目(分類・件名)……………	図書部図書整理課分類件名係	(内) 3526
出版社の住所の照会について		
図書館から……………	図書館協力部国内協力課図書館サービス係	(内) 5115
民間から……………	収集部収集課納本調査係	(内) 3013

全国書誌通信 (不定期刊)

No. 91

1994年10月20日発行

(『印刷カード通信』の改題)

編集・発行 国立国会図書館図書部図書整理課

〒100 東京都千代田区永田町1-10-1 ☎ 03(3581)2331(代)